



地域の皆さまとともに歩む信用金庫

**大阪商工信用金庫** 金融機関コード 1636

ニュースリリース

令和6年2月29日

## サステナビリティボンドへの投資について

大阪商工信用金庫（理事長 多賀 隆一）は、令和6年2月29日（木）に阪神高速道路株式会社が発行する「阪神高速道路株式会社第30回社債（一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構併存的債務引受条項付）」（以下「本社債」）に投資したことをお知らせいたします。

「サステナビリティボンド」とは、国際資本市場協会（ICMA）が策定したサステナビリティボンド・ガイドラインにおいて、ICMAが策定したグリーンボンド原則及びソーシャルボンド原則の両方に共通する4つの規定（資金調達の用途、プロジェクトの評価と選定のプロセス、調達資金の管理、レポートング）に適合している債券で、地球温暖化などの環境的課題や社会的課題の双方に取り組む事業に要する資金を調達するために発行される債券です。

本社債による調達資金は、社会的・環境的課題解決に向けた道路建設等にかかるプロジェクトに充当されます。

当金庫は、地域社会の発展に貢献する理念のもと、SDGs（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同することを宣言しています。その取組み方針のひとつとして、ファイナンスを通じて環境課題解決の自律的好循環を支える役割を担いたいと考えています。

当サステナビリティボンドへの投資で、脱炭素社会の実現等につながることを期待し、投資いたしました。

今後もこうした取組みを通して、地域金融機関として社会的使命を果たしてまいります。

### 〈本債券の概要〉

銘柄	阪神高速道路株式会社第30回社債（一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構併存的債務引受条項付）
発行額	170億円
発行日	令和6年2月29日

\* 本事業の詳しい内容につきましては、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ  
大阪商工信用金庫 広報CSR室 TEL 06-6267-2865